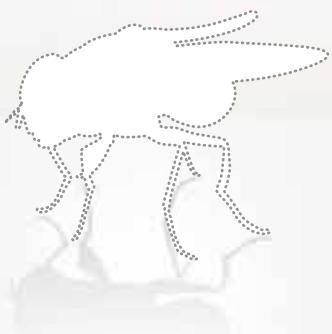




ハエはどこだ？

Where is the fly?



発生源対策が防除の基本です。

ハエ幼虫成長制御剤

サイクラーテ SG
サイクラーテ SGS

【動物用医薬品】

ハエの成長を抑えるサイクラーテSG・SG5は

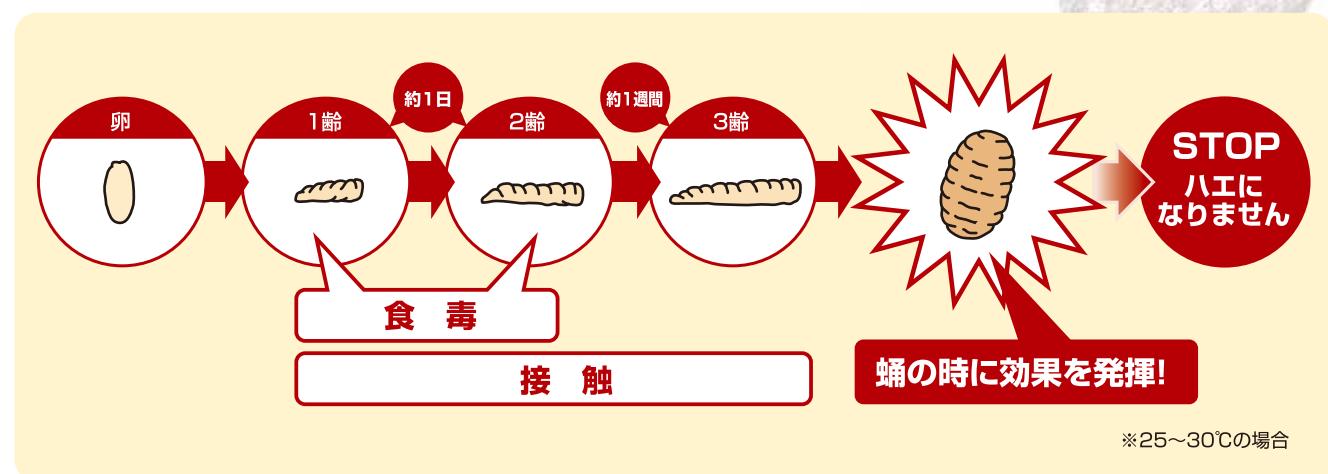
畜舎内の大部分を占める 幼虫期のハエに効果を示します

農場に生息するイエバエ、サシバエの成虫割合は全体の15~20%程度で、残り80~85%以上は卵・幼虫・蛹の状態が多く見受けられます。

サイクラーテSG・SG5は**直接接觸・経口摂取**で効果があり、蛹の段階で成長を抑制するので、堆肥発酵促進に影響を出さずにハエの防除ができるタイプの殺虫剤です。

成虫
15~20%

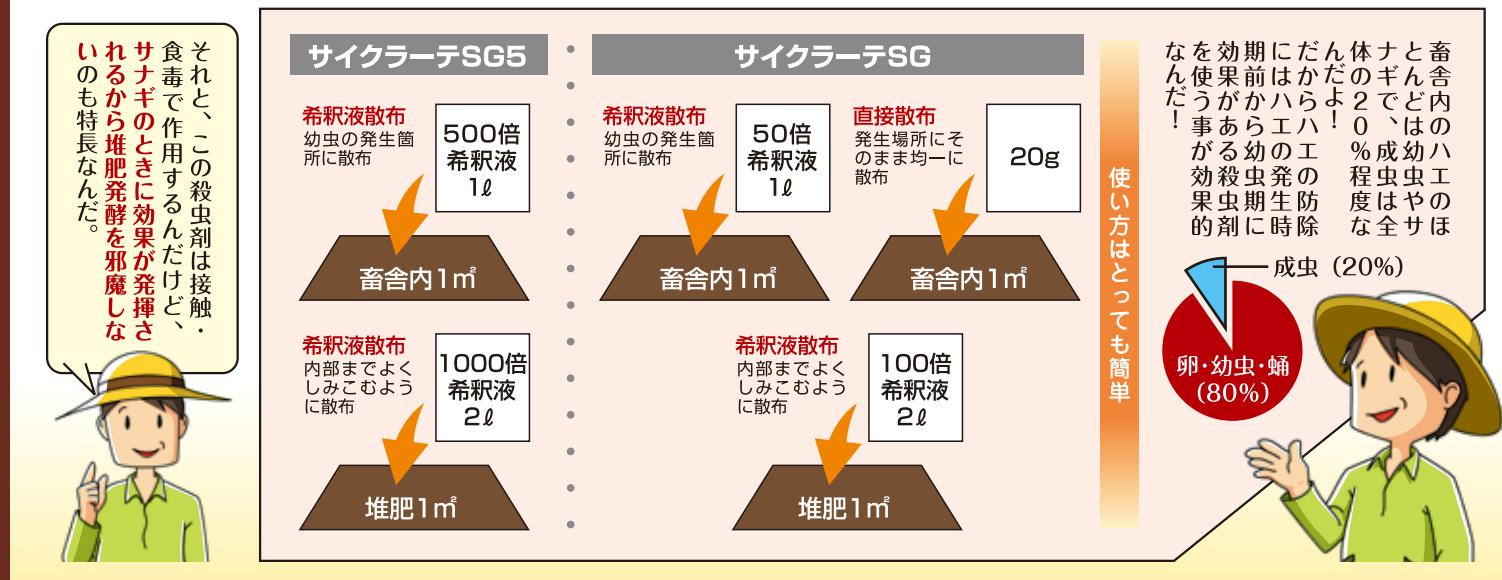
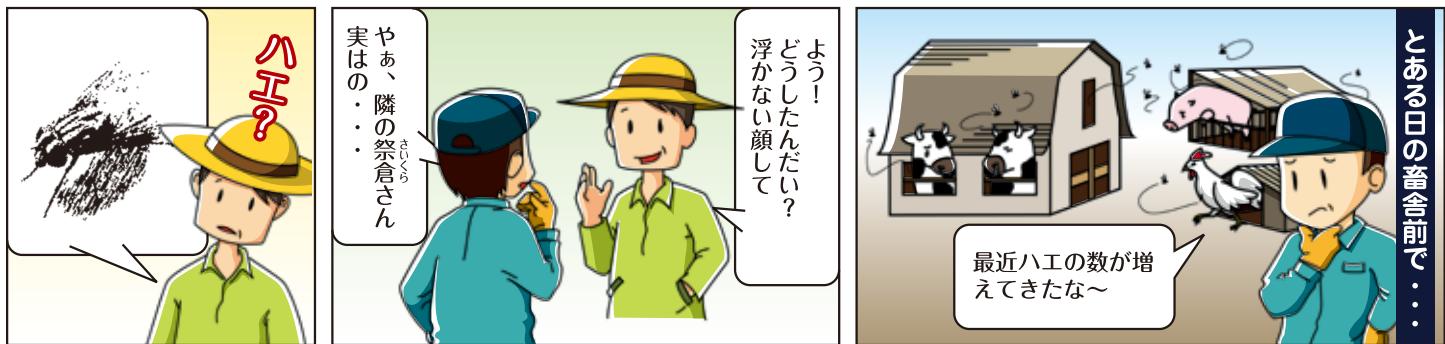
卵・幼虫・蛹
80~85%



サイクラーテSG・SG5の5つの特性

- ① 幼若ホルモン様作用による羽化阻害効果によってハエを駆除するタイプの殺虫剤です。
- ② 幼虫期に体内摂取され、蛹から成虫へ羽化するときに効果を発揮します。
- ③ 活性の高い昆虫成長制御剤です。
低使用量で、優れた実用効果を期待できます。
- ④ すばやく水に溶け、効力は長期間にわたって持続します。
- ⑤ 哺乳動物・鳥類に対して安全性の高い薬剤です。

サイクランテSG サイクランテSG5の上手なハ工対策



※ここで紹介した使い方は一例です。製品の特長や使用方法等を良く読み、効果的にご利用ください。

写真で見るハ工幼虫対策（畜鶏体に直接散布はしないでください）





サイクラーテSG

【成分・分量】

本品100g中 ピリプロキシフェン0.50g

【規格】

1kg・20kg

【用法・用量】

畜・鶏舎内及び周辺の発生場所に対して使用する。

ハエ幼虫（ウジ）：

(1) 直接散布

1m²につき20gを発生場所にそのまま均一に散布する。

(2) 希釀散布

1m²につき50倍希釀液1Lを幼虫の発生場所に散布する。

堆肥の場合はよく内部までしみ込むように、100倍に希釀して散布量を2倍とする。

【使用上の注意事項】

《一般的な注意》

(1) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用してください。

(2) 本剤は定められた用法・用量を厳守してください。

《使用者に対する注意》

(1) 万一、身体に異常を来たした場合や誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちにジフェニルエーテル系の殺虫剤を使用した旨を医師に申し出て診察を受けてください。

(2) 敷布に当たっては、手袋、マスクなどを着け、粒剤を口に入れないように注意してください。

(3) 使用した後、あるいは皮膚に付いたときは、石けん水でよく洗い、水で十分うがいをしてください。

(4) 畜・鶏舎内の衛生害虫の駆除に用いるときは薬剤が畜・鶏体に直接かかるないようにしてください。

《対象動物に対する注意》

1 制限事項

(1) 畜・鶏体への直接散布はしないでください。

《取扱い上の注意》

(1) 敷布に当たっては、かけむらのないよう散布してください。ただし、環境を汚染しないように乱用を避け、畜舎周辺の水田への使用は行わないでください。

(2) 小分けするときは食品用の容器等、誤用のおそれのあるものを使用しないでください。

(3) 家畜・家禽の飼料、飼料箱、飲水、飲水器、搾乳機材、卵等はあらかじめ他へ移すかあるいは格納するなどの措置を施し、薬液がかからないようにしてください。採卵後又は給餌前に散布してください。

(4) 平飼育の鶏及び豚の足元に糞が散乱した状況では使用しないでください。

(5) 蜜蜂、蚕（桑）に被害を及ぼすおそれのあるところでは使用しないでください。

《保管上の注意》

(1) 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かないところに保管してください。

(2) 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けてください。

(3) 使用後、残った薬剤は必ず保管場所に戻し、容器は封をしておいてください。

《その他の注意》

(1) 敷布に用いた器材は良好手入れをしておいてください。

(2) 使用済みの空容器等は地方公共団体条例等に従い適切に処分してください。



サイクラーテSG5

【成分・分量】

本品100g中 ピリプロキシフェン5.0g

【規格】

500g・5kg

【用法・用量】

畜・鶏舎内及び周辺のハエ発生場所に対して使用する。

ハエ幼虫（ウジ）：1m²につき500倍希釀液1Lを幼虫の発生場所に散布する。

堆肥の場合は、よく内部までしみ込むように、1000倍希釀して散布量を2倍とする。

【使用上の注意事項】

《一般的な注意》

(1) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用してください。

(2) 本剤は定められた用法・用量を厳守してください。

《使用者に対する注意》

(1) 万一、身体に異常を来たした場合や誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちにジフェニルエーテル系の殺虫剤を使用した旨を医師に申し出て診察をうけてください。

(2) 手袋等を着用し、できるだけ身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、マスクなどを着け、吸い込まないように注意してください。

(3) 使用した後、あるいは皮膚に付いたときは、石けん水でよく洗い、水で十分うがいをしてください。

《対象動物に対する注意》

(1) 希釀液の畜・鶏体への直接散布はしないでください。

《取扱い上の注意》

(1) 本品は必ず希釀して使用してください。

(2) 希釀液は、用時調製し、使用してください。

(3) 敷布に当たっては、かけむらのないよう散布してください。ただし、環境を汚染しないように乱用を避け、畜舎周辺の水田への使用は行わないでください。

(4) 家畜・家禽の飼料、飼料箱、飲水、飲水器、搾乳機械、卵等はあらかじめ他へ移すかあるいは格納するなどの措置を施し、薬剤がかかるないようにしてください。採卵後又は給餌前に散布してください。

(5) 畜・鶏舎内の衛生害虫の駆除に用いるときは薬剤が畜・鶏体に直接かかるないようにしてください。

(6) 小分けするときは、食品用の容器等、誤用のおそれのあるものを使用しないでください。

(7) 平飼育の鶏及び豚の足元に糞が散乱した状況では使用しないでください。

(8) 蜜蜂、蚕（桑）、魚に被害を及ぼすおそれのあるところでは使用しないでください。

《保管上の注意》

(1) 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かないところに保管してください。

(2) 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けてください。

(3) 使用後、残った薬剤は必ず保管場所に戻し、容器は封をしておいてください。

《その他の注意》

(1) 敷布に用いた器材は良好手入れをしておいてください。

(2) 使用済みの空容器等は地方公共団体条例等に従い適切に処分してください。



製造販売元 **SES** 住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社
大阪市中央区道修町二丁目2番8号

販売元 **ZENOAQ** 日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1